

## 理事長退任のご挨拶とお礼

社会福祉法人童里夢 理事長 大森妙子

この度、平成12年9月より務めさせて頂いた理事長の職を本年6月をもって退任することとなり、ここにご挨拶申し上げます。

神様から障害のある子供を授かって以来、「どうぞ、一人でも多くの障害のある人達が幸せな人生を送れますように」と心に強く思い、同じ立場の二人の同志と共に、自分達が目指す福祉の実現の活動を始めてから、いつの間にか30年の月日が経ちました。私達はそれぞれに違う役割を持ち「三人の力を合わせてやっと一人前の働きだね」と笑いながら、夢を語り合いながら共に汗を流しました。



【笑顔でバトンタッチ！】

そして、頼りない私達を見かねて手を差し伸べて一緒になって動いて下さる方達が、いつも傍にいて下さって心の底から「有り難い」と思う事が幾度とありました。

やんちゃに活動した無認可時代の10年を経たのちに、社会福祉法人の立場となった時には、自然に背筋が伸びて、これから先は真摯な取り組みを続けて行くことが私達の使命とあって来ました。

この思いを共有して下さっている職員の皆さんが、障害のある方達の声に耳を傾けながら童里夢は何をすべきかを考え行動し、ご本人達の一人一人の可能性へのチャレンジに寄り添う姿、成長されて行くご本人達の姿を、ずーっと近くで見させて頂いた私は感動の思い出でいっぱいです。

また私は、これまでに童里夢を通してたくさんの体験とたくさんの人達との出会いをさせて頂きました。そして、童里夢の歩みと自分の人生が重なるという貴重な経験をさせて頂きました。

職員さんと利用者の皆さん、法人役員の皆さん、利用者のご家族の皆さん、地域の皆さん、そして、関わって下さった全ての皆さん、今までほんとお世話になりました。ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

童（障害のある人達）が自分の夢を持って地域（里）で心豊かに暮らし続けられますようにと願いが込められた「童里夢」の名前。

今では、障害のある人のみならず童里夢に関わる皆さんが、そうありますようにと思っています。

さあ、6月の末からは新しい頼りになる理事長さんをお迎えします。童里夢の新たな第3ステージを皆さんが一丸となって、素敵にご活躍下さいませ。これからも近くで応援します！

## 理事長就任のご挨拶と決意

社会福祉法人童里夢 新理事長（※R3.6.24-） 八木俊介

島根（妻の実家）に住む私の甥が知的障がい者でした。彼の考えていることや彼の夢って何なのか？との疑問が、社会福祉分野に関心を持つキッカケであったと思います。社会福祉に少しでも役立ちたいとの思いから、20年程前に社会福祉法人をサポートする仕事にチャレンジしました。

前職の経験を生かして、社会福祉法人の「経営や労務」のお手伝いをさせていただきました。およそ20年に及ぶコンサルタントの活動で、殆ど複数年契約で毎年2～3法人のサポートをしたこととなります。また、一時期愛知県の「工賃向上推進事業」に株式会社を設立して参加し、30施設程の皆さんの工賃アップの取り組みにも関わりました。

「社会福祉法人童里夢」とのお付き合いも15年前から始まりました。法人童里夢の設立5年目くらいの時期でしたが、当時の施設長の病気休職などもあって、本格的に経営に参加して今日を迎えています。「経営会議」への参加もこの頃からでした。

法人化以降の20年の凡そ半分を、“常勤理事1人体制”の経営で、発展の基礎を築いたこととなります。5年前から将来を見据えて「常勤3人の集団運営」に拡充し、強固な「常勤執行体制」を確立することができたと思っています。今は執行役員含め4人の力強い（経営）幹部集団が形成されています。

昨年は“長期的な福祉事業の計画を作って、全ての職員・特にマネジャーのボトムアップを図る事”が主要課題だと考え、『中長期計画』策定にも取り組みました。中でも軸となる「人材育成型の人事評価制度」の構築にもチャレンジしました。そんな関係もあって、大森さんや経営幹部の皆さんからの要望で、初期に頑張っていたいただいた大森さん達の“創立期の皆さん”の意志を受け継ぎ、「中長期計画」を軌道にのせるところまで関わらせていただくことになりました。

壁に貼ってある記事に書かれていた大森さんの「無いんだったら作っちゃおう！」との25年前に法人設立（その前提の作業所開設）にチャレンジした話しは、童里夢らしいエピソードです。私は「すでにあるんだから、それなら地域一番をめざそう！」と単純に考えています。今は地球全体が「パンデミック」の大変な時代です。社会的使命である“福祉事業を継続”し、事業所の開所を続けながら、利用者をはじめご家族や職員の「命と暮らしを守り、安全を確保する」ために、みんなが新型コロナに感染せずに“明るく生き抜ける”ように、全力をあげて理事長の任を担いたいと決意しています。よろしくお願いします。